



新会長に就任して

3万4千人とともに

連携・交流のあり方探る

第7代会長 藤井千佐子(外仏73期)

約3万4000人。これは2013年4月1日現在の西南学院大学女子同窓生の総数です。つまり西南ゆりの会の会員総数でもあるのです。西南学院は3年後の16年、創立100周年を迎えます。と同時に西南ゆりの会も設立30周年となります。新しい世紀に向けて飛躍する学院とともに、一人でも多くの同窓生と想いを一つにして、ゆりの会の歩みを進めたいと考えております。

活躍する同窓生

私は昨年6月、西南ゆりの会会長を納富昌子前会長(76期)から引き継ぎました。新聞記者だった私は福岡で、東京で、さらに九州各地で多くの同窓

20号

西南学院大学女子同窓会  
(西南ゆりの会) 機関誌  
2013年4月1日発行  
発行人 藤井千佐子  
福岡市早良区西新 6-2-92  
西南学院大学同窓会内  
TEL 092-831-7048

生が活躍する姿を見てまいりました。それは本誌4、5ページの「OGのひらば」を読んでいただければ、九州だけでなく、遠く米国・ロサンゼルスで、東京などで生き生きと輝き、また学院への思いを厚くする同窓生の姿を想像することができます。

例えば、ロス支部の池田啓子さん(83期)は、昨秋、管弦楽団が姉妹校のペイラー大学との合同演奏会のため渡米した折、お住まいのロスから同大学があるテキサス州まで駆けつけ、4日間、つきつきりて通訳などお世話をして



藤井千佐子新会長(左)と納富昌子前会長

多彩な活動展開

くれました。ご自分の仕事は休んで、すべてボランティアでした。

3万4000人の輪をどう広げているのか。まず年1回発行のこの「白ゆり」の内容をより充実させていきます。今号から全ページカラーです。同窓会ホームページの「女子同窓会」に「白ゆり」のバックナンバーをアップしました。ほかにも、効果的な情報発信としてどのようなことができるのか検討してまいります。

ゆりの会の活動は多岐にわたっています。会員相互の連携、交流、在学生の就職支援、地域社会に貢献する事業、フィリピンの女子大学生を応援するサラマツポ会への支援、大学博物館前のゆり花壇の整備……。経済が低迷し、閉塞感に満ちた社会状況が続く中で、女性の活躍への期待が高まっています。15年までの3年間、下記の役員として

もに、先輩方が築いてこられたゆりの会の活動をさらに、発展させていきたいと願っております。

◆ 新役員名簿 ◆ (2013年3月31日現在)

会長	藤井千佐子	73 外仏	総務	中野和子	70 文英	事業	永嶋恵美	91 外英
副会長(事業)	古賀敦子	80 外英	総務	水城啓子	74 法法	事業	鈴木牧子	92 文英
副会長(広報)	日高恵美子	82 法法	総務	山内律子	85 国際	事業	中牟田広子	94 国際
副会長(総務)	井上暁子	83 商商	総務	山田啓子	85 児教	事業	三浦由加里	95 国際
書記	楠原 町	68 文英	総務	松本貴子	88 児教	報	吉住章子	82 国際
書記	土井光子	72 文英	事業	松永恵子	72 児教	報	城崎由紀子	87 文英
会計	矢野多美恵	68 文英	事業	桑野綾子	75 外仏	報	上田あい子	97 商経
会務	河内光子	69 文英	事業	吉村雅代	76 商経	監	榎下祝子	08 文英
総務	嘉村理実	68 短児	事業	大嶋悦子	84 国際	監	安西 忍	64 文英
総務	藤沢侑子	69 文英	事業	野田律子	86 商経	監	中里利子	71 文英

「白ゆり」のバックナンバーをご覧いただけます!

西南学院大学同窓会ホームページ  
http://www.swu-dousoukai.jp/ から1992年に

創刊された機関誌「白ゆり」のバックナンバーをPDFでご覧いただけます。  
なつかしいあの頃のゆりの会活動を是非ご覧ください。  
http://www.swu-dousoukai.jp/obog/yuri\_bn.html

キャンパスのランドデザインなど

G・W・バークレー院長・学長に聞く



バークレー  
院長・学長

G.W.バークレー西南学院  
院長・大学学長の略歴

1955年 米国テネシー州生まれ。  
1984年 米国サザンバプテスト神学校大学院博士課程修了後、宣教師として来日。  
1987年より西南学院大学神学部で教鞭を執る。  
2006年12月 学長就任（～現在）  
2012年 4月 院長就任（～現在）

「ゆりの会活動に期待」

爽やかな秋の風が心地よい、10月10日の夕べ、西南クロスプラザ2Fレセプションホールにて、西南ゆりの会サロンが開催されました。西南学院大学のG・W・バークレー院長・学長の講演を聞いた後、ティータイムを楽しみました。

講演では、西南学院が2016年に創立100周年を迎えるにあたって、キャンパスランドデザイン、新聞広告、TV記念番組や九州初、全国でも8番目となるAERAによる特別編集冊子他についてのお話がありました。

バークレー院長・学長は、ゆりの会が取り組むサロンや社会で活躍している同窓生を招いての、『女子学生のためのキャリア応援講座』等について高く評価。「今後とも西南学院大学卒業生が世界で活躍できるよう支援したい」と述べられました。

講演のフィナーレでは、新生讃美歌431番「いつくしみ深き」を全員で唱和。西南学院の未来に思いをはせた夕べとなりました。



讃美歌「いつくしみ深き」を全員で歌って散会

キャンパスランドデザイン イメージパース



※本パースは現段階のイメージであり、今後の検討・協議により配置等が変化する可能性があります。

ハーバード大サンデル教授を招いて

本学チャペルで白熱教室

納富昌子（外英76期）

かつてアメリカ国務省の招きでボストンのハーバード大学を視察に訪れた際、母校西南学院大学のキャンパスを思い浮かべたことを思い出します。ど



サンデル教授を真ん中に、パークレー学長と納富昌子前会長

こか共通する雰囲気を感じていたからかも知れません。それから20年以上が経ってそのハーバードの人気教授を大チャペルにお呼びできるとは想像もしていませんでした。2012年5月30日、視聴覚教室にも1000人以上

があふれ出た視聴希望者の中には関東・関西方面からの学生も少なくなく反響の大きさは予想以上でした。午後5時からの講義前にパークレー学長とマイケル・サンデル教授が並んで松の木に囲まれたキャンパスをチャペルまで談笑しながら歩く姿はあまりにもしっくりと絵になっていて感慨深いものでした。

私自身、NHKで放映されていた「白熱教室」を見たのがきっかけで、サンデル教授の福岡での講義をぜひ実現させたいと思い、母校に相談しました。さらに、聞いてみると、NHKとサンデル教授は専属契約を結んでいるわけではありませんでしたので、地方の大学でも講演をいただけるチャンスがありました。そういった事情で、今回歴史的な講演をプロデュースすることができたのです。教育的にも価値のある番組を届けたいという気持ちも背景にはありました。

母校での特別講義の様子はRKBで放送後、2013年1月にはBS/ITBSで全国発信されました。同窓会活動と並行し、本業の仕事で母校に貢献することができ大変光栄でした。

バイオリンとワインのひととき  
末吉福商会頭(67期商商)の講話も

西南ゆりの会では1月26日、西南クロスプラザ2階レセプションホールで2013年「新春のつどい」を開催、約120人の同窓生が集まりました。

開会挨拶に続き、末吉紀雄・福岡商工会議所会頭による「商工会議所の130年の歴史と新しい会議所づくり」と題した新春講話が行われました。会議所が設立された明治12年の以降の博多を紹介。商業都市博多の歴史と会議所の功績を実感させられる興味深いものでした。

続いて、シニアワインエキスパート桑野綾子さん(75期外仏)による「西南オリジナルワインとワインの話」。創立100周年記念事業のひとつであるオリジナルワイン販売収益の一部は、2012年7月の豪雨被害を受けた葡萄園の復興に当てられます。詳細は大学HPをご覧ください。

懇親会では、このオリジナルワインがふるまわれ、食事も会話も進み会場は一層和やかな雰囲気。人間科学部瀬川啓子教授のピアノ伴奏で、榎下祝子さん(08期文英・音楽と地球国際コンクールバイオリンゴリスト部門1位・福岡県職員)のミ

新春のつどい 2013



榎下さんの演奏に聴き入る参加者

ニコンサートが始まると、榎下さんの優美かつ繊細、また時に力強い演奏に一同すっかり酔いしれた様子でした。

最後は讚美歌「Amazing Grace」を参加者全員で歌い、G・W・パークレー学長にお礼のお言葉を頂戴して締めくくりとなりました。

参加した同窓生の皆さんは、末吉会頭が代表取締役会長を務めるコカ・コーラウエスト(株)より提供いただいたお土産を手に、名残を惜しみながら会場を後にしました。

集いには男性同窓生の参加も多く、会は大いに盛りあがりました。

## ● 木を植えに行き、気をいただく

ラブ・グリーンの会は、毎年マングロープなどの苗をフィリピンやタイなどに赴き植林しています。1985年より延べ1,288名が携わり、561,000本の植林活動を展開してきました。

先輩の山崎美知子さん（70期外英）に誘われて高山和代さん（68期短児）とこの会に関わって20年になります。

タイでは毎年植林地の後、過去の植林地をクルーズしながら、マングロープが森を形成しているのを視察しますが、それはこの上ない喜びです。現地での楽しみはお手伝いの小中学生や村人たちとの交流です。特に素直で可愛い子供たちのキラキラした輝く瞳は、とても印象的でした。

貴重な体験ができます。ご興味のある方は是非HPをご覧ください。

すえまつ かずこ  
末松 和子さん（71期 外英）福岡  
ラブ・グリーンの会 事務局次長  
<http://www.lovegreen.jp/>



## ● 西南での経験が私の下地

カナダの大学、米国の大学院で学び、ロサンゼルスでヤマハ音楽教室の講師をしながら、ピアノの演奏活動を続けています。

大学では応援指導部吹奏楽団の活動にのめりこみ、卒業後は九州交響楽団事務局などを経て、米国の大学院で音楽を専門に学びました。幼いころからピアノを練習していたとはいえ、西南での経験や学んだことが今の自分の下地になっていると思います。英語力もしかりです。

米国では今、予算不足から多くの学校で音楽教育が排除されています。ドレミも習ったことのない親、子どもたちが多く、教える仕事にもチャレンジがつきまといまいます。

昨年10月、西南学院大学の管弦楽団と姉妹校であるテキサス・ベイラー大の合同演奏会が同大で開かれ、そのお手伝いをしました。音楽専攻のベイラーの学生に交じって堂々と演奏する西南の学生を見て「音楽に国境はない」ということを実感しました。西南学院の音楽活動がますます発展することをお祈りしております。

いけだ けいこ  
池田 啓子さん（83期 国際）  
米国ロサンゼルス



## ● La vie délicieuse 美味しい生活

小学生の時、叔母に買ってもらったオープントースターでカップケーキを作ったのがお料理好きの始まりでした。

結婚後おもてなしが高じてお菓子教室をスタート。それがお料理教室となり約25年になります。日々の暮らしを豊かに美しく暮らしたいということをコンセプトに季節や毎月のテーマに合わせて和洋中韓などのお料理とインテリアやテーブル周りまた器にもこだわってセッティングしております。普段のお料理もちよ

としたアイデアでお洒落に変身できます。

現在自宅と西部ガス飯倉教室で月13、14日間開催。県内外から年齢層も20代から60代まで幅広い約120人の生徒さんが通っています。



ひらしま ようこ  
平島 陽子さん（77期 法法）福岡  
Yoko's Cooking Class 主宰  
<http://laviedelicieuse.blog65.fc2.com/>



## ● お客様からの学習が貴重な財産に

私は、卒業後「西日本シティ銀行」に入行し、早くも22年が過ぎました。最初の10年間は、営業店の融資係として、法人向け融資や個人向けのローンなどの相談を受けていました。その後の10年間は、一時期、本部に在籍していたこともありましたが、融資部門の責任者として様々な融資業務に携わってきました。そして今、太宰府支店の支店長として仕事をしています。

私は、この22年間で、1日に約15人を平均とすれば、1年間で約3600人、22年間で約8万人のお客様と接したことになります。仕事は当然、業界固有の知識やスキルを必要とします。しかし、それ以上に大切なのは①人と人の出会い②コミュニケーション③誠意と責任—ということを実感します。約8万人のお客様から多くの事を学び、それが私の経験となり貴重な財産となっています。そして、銀行員として冥利に尽きる今があります。



こみなと まみ  
小湊 真美さん（90期 商経）福岡  
西日本シティ銀行  
太宰府支店長

## ● 大事なことは「志」

帰国子女1号として西南学院大学に入学しました。変わった学生でしたが、大学の包容力で自分の中にある付加価値をまっすぐに育むことができましたと思います。

これまで自分の出版社で、次世代の子どもの未来につながる世界の児童文学誌『ブックバード\*日本版』の版元と絵本の出版を四苦八苦しながら世界相手に取り組んできました。風のみで太平洋を横断するヨットのような頼りない会社経営ですが、私には西南学院大学のヨット部で真っ黒に日焼けして「五輪選手になるかもしれん！」と夢のようなことを言っていたあの頃と気持ちは同じで、大事なことは「志」なのです。

西南の21世紀のテーマは“Impacting the World”。今でも私の学んだ「志の西南スピリット」で世界に挑んで欲しい、そう願いながら母校をなつかしく思い出しております。

※世界72カ国が加盟し、子どもと本をつなぐ人々をネットワークするIBBY（国際児童図書評議会・本部スイス）が発行する機関誌（[www.bookbird.jp](http://www.bookbird.jp)）

まつい きみこ  
松井 紀美子さん（89期 商商）東京  
（株）マイティブック 代表取締役  
<http://www.mightybook.net/>



## ● 夢は西南アメフト部のNFL選出

学生時代は英字新聞を読んで、経済や社会問題をクラスの中で教授と一緒にディスカッションするのが楽しみでした。卒業後は東京でコンピューター関係の仕事をした後、20年前ロサンゼルスに移住しました。

現在は、米国で最も人気のあるプロスポーツリーグ、アメリカンフットボールのNFL（ナショナルフットボールリーグ）で、デジタルメディア部門のQA マネージャーをしています。世界中のNFLのオフィスで毎年数人というコミッショナー賞のファイナリストに2度ほど選ばれました。とてもやりがいの持てる仕事です。西南学院大学アメフト部の選手がドラフトでNFLに選ばれることが、今の私の夢ですね。

昨秋、子どもの七五三を実家で祝うため里帰りした折、大学を訪れました。久しぶりのキャンパスは懐かしく、また大きく発展する可能性を感じました。

いけすえ みき  
**池末 美樹さん** (88期 外英)  
米国ロサンゼルス



## ● ミステリー小説出版

卒業後、福岡市役所に入庁。共働きで、退職までの37年間、めまぐるしい日々を送って来ました。その中で少しずつ書きためていたミステリー小説の1つ『翼をください』（東京創元社刊）を、2012年に出版することができました。

主な登場人物は12人の学生で、その中の誰かが殺人者というフーダニット\*の内容です。

何しろ自分の学生時代は遙か昔の上、当節の若者が主人公なので、台詞一つひねり出すのにも大変苦労しました。

皆様も、それぞれのお立場で頑張っていってほしいと思います。どうぞ無理をなさらずご自愛ください。

\* Who had done it? 「犯人は誰か？」  
推理小説の分類の一つ。

たみな とおる  
**田南 透さん** (74期 法法) 福岡  
(ペンネーム)



## ● 出会いを大切に

学生時代、アナウンスメント研究会で活動し、大学祭のキャンパスガールコンテストや西南音楽祭の司会を担当したことが、アナウンサーを目指すきっかけとなりました。

また、山中耕作ゼミで能・狂言・歌舞伎など日本芸能史を学んだり、比較文化論で世界の様々な文化を知り見聞を広めたことは、入社後の番組制作において、大いに役立っています。声は、その人の生き様と人格が現れます。何

事にも興味を持ち、多くの方との出会いを大切に、これからも経験を重ねていきたいと思っています。

担当番組「オトナ女子塾」では女子力アップを目指し頑張っています。詳しくはOBSのHPをご覧ください。

<http://www.e-obs.com/>

かいばら  
**海原 みどりさん**  
(84期 国際) 大分  
(株)大分放送ラジオ局  
アナウンス部部长



OGの

各分野で活躍中の  
の思い出、卒業が  
活動など伺いまし

## ● 女性の活躍できる社会を創る

就職氷河期にがむしゃらに就活をし、志望した福岡のテレビ局に入社。番組制作という達成感のある仕事でしたが、日々の子育てと仕事の両立で自分の体調を崩し、11年で退社しました。

男女参画社会とはいえ、女性が働き続けるには多くの壁があります。ワークライフバランスで挫折した経験をもとに、同世代・次世代の女性が自分らしく働ける社会を創りたいと、6年前に女性の感性を生かしたビジネスと女性のキャリア支援の会社を立ち上げました(<http://www.8p-ch.com/>)。

また仕事の他に、がん治療を終えた患者さんから使用していたウィッグを、がんと闘う女性たちへ再提供する活動もしています(ウィッグリング・ジャパン <http://www.wig-ring.info/>)。

女性が活躍できる社会を創り、女性の人生を喜びでいっぱいになりたいと思っています。



うへだ あいこ  
**上田 あい子さん**  
(97期 商経) 福岡  
P&Cプランニング(株)  
代表取締役

## ● 友の輪を広げ、変化を楽しむ

日本古代史を学んでいた学生時代。遺跡の発掘作業に汗を流し、講義が終わるとフラエンコールで歌い、サークルがないときはバイトや友人のおしゃべりという日々を懐かしく思い出します。

卒業後就職、2000年にAIU保険会社に転職。福岡勤務を経て、富山へ転勤。2009年からは東京で保険金のお支払業務のマネージャーをしています。困難に直面することも少なからずありますが、お客様のお役に立てる仕事を心がけ、喜んで頂けた時にはこの上ないやりがい、自分の仕事の重要性を実感する日々を過ごしています。

2012年は愛猫にめぐり合い、FaceBookで旧友達と再会し、趣味のベリーダンスで多くの友を得、西南の東京支部同窓会に初めて出席してさらにその輪が広がりました。これらの財産を大切にしながら、変化を楽しみたいと思います。



みつまゆか  
**三笥 由香さん** (95期 国際) 東京

三笥さんは左から2番目

# ゆりの会サロン のご案内

日時：2013年5月25日(土)  
午後1時～3時  
会場：西南クロスプラザ  
会費：2000円(軽食付き)  
演題：草創期の先輩に聞く  
「あこのころの西南」(仮題)



富重順子さん(右)と  
寺島佳都子さん(左)

今回のゆりの会サロンの、先輩の富重順子さんと寺島佳都子さん(いずれも51期)をお迎えします。  
お二人は、福岡女学校(現 福岡中央高校)を卒業後、西南学院大学の前身・旧制専門学校英文科に1948年、入学。富重さんは在学中E.S.S.に所属して、英語の弁論大会や英語劇などにも参加されたそうです。  
当日は、当時の写真などを見せていただきますが、貴重なお話をおうかがいします。

## ホームカミングデーを存じですか?



西南学院大学は毎年、卒業生をキャンパスに迎え、懐かしい仲間と再会し、交流・親睦を深めてもらうため「ホームカミングデー」を開催しています。  
対象は卒業後、10、20、30、40、50、60年目の方々です。今年は53、63、73、83、93、03期の皆さんです。  
進化し続ける母校をご覧いただくよい機会です。ふるつてご参加ください(参加は無料です)。

開催日時は決まり次第、大学や同窓会のホームページなどで案内されます(昨年は9月29日に行われました)。

◎問い合わせ先  
西南学院大学 広報課  
TEL:062-823-3248  
E-mail: koho@seinan-guac.jp

## 6月14日 ゆりの会総会



西南ゆりの会は2013年6月14日(金) 17時30分から、ホテル日航福岡(福岡市博多区博多駅前2-18-15)で総会を開催します。

総会終了後の18時30分からは、同ホテルで大学同窓会定期総会・懇親会もあります。多くの卒業生がつどう会になりますよう、お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

## 女子学生のためのキャリア応援セミナー

### 6人のOGが後輩にエール

2012年10月31日(水)、2号館8階大会議室で、「先輩とつながろう、私らしいワーク・ライフバランスを探して」と題した就職支援セミナーを開きました。前半のパネルディスカッションでは、藤井千佐子ゆりの会会長がコーディネーターをつとめ、エアライン、金融、マスコミ、公務員、フィニッシングスクールと多様な業種で活躍しているOGが、各々の体験を通してキャリアを重ねることでの達成感を語りました。休憩時間には、温かいコーヒーとクッキーを配り、後半は、パネリストを囲んで在校生が色々な質問をしていました。



上：在校生の質疑の様子  
下：パネリストの皆さん

パネリスト(敬称略)  
後藤純子さん(キャセイパシフィック航空日本支社/80期外英)、小湊真美さん(西日本シティ銀行太宰府支店長/90期商経)、大迫真理子さん(KBC九州朝日放送/95期国経)、榎下祝子さん(福岡県庁/08期英文)、三浦由加里さん(フィニッシングスクール・インフィニティ/95期国経)

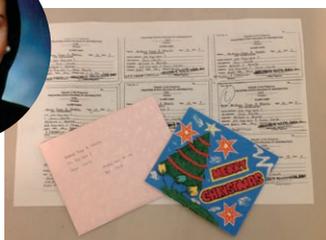
## サラマップ便り

西南ゆりの会では、サラマップ会を通じてフィリピンの女子大学生に継続的に学資支援を行っています。現在の支援学生 McRhea Faye A. Martin さんから下記のメッセージとクリスマスカード及び学業成績表が送られてきました。

皆様こんにちは！  
メリークリスマス！

今年も皆様のもとに、神の祝福に満ちた素敵なクリスマス休暇が訪れますように。  
ご健康とさらなる神のお恵みを、そしてクリスマスのお祝いを楽しくお過ごしになるよう心よりお祈りいたしております。

愛を込めて、  
McRhea Faye A. Martin



2011年度 西南ゆりの会事業報告  
(2011年4月1日～2012年3月31日)

1 西南ゆりの会総会

日時 2011年6月10日(金)  
会場 ホテル日航福岡

2 西南ゆりの会創立25周年記念講演会、  
式典・懇親会

日時 2011年11月12日(土)

(1) 記念講演会

会場 西南コミュニティセンター・ホール  
講師 北垣 徹 本学教授  
テーマ 「19世紀フランスの魅惑と不安」

(2) 式典・懇親会

会場 西南クロスプラザ  
歌唱 徳王雅美さん

3 西南ゆりの会サロン35回記念  
「宵雛のつどい」

日時 2012年3月2日(金)  
会場 ソラリア西鉄ホテル  
講師 畑 伴子さん  
テーマ 「個人レベルのグローバル化～マインド  
の開国～」  
ゲスト 山口 葵さん(ジャズ)

4 機関誌「白ゆり」第19号発行

5 大学構内聖書植物園ボランティアに参加  
(毎月第3土曜日)

6 サラマップ会への援助  
(フィリピンの子供達に4年間奨学金  
供与)

2011年度 西南ゆりの会決算報告  
(2011年4月1日～2012年3月31日)

《収入の部》

項目	予算額	決算額	差引増減	備考
繰越金	226,197	226,197	0	前年度繰越し
同窓会補助金	500,000	500,000	0	大学同窓会よりの活動補助金
講演会費	240,000	322,000	82,000	西南ゆりの会創立25周年記念講演会、式典・懇親会会費及び御祝金
西南ゆりの会サロン費	500,000	520,000	20,000	西南ゆりの会サロン35回記念「宵雛のつどい」会費及び御祝金
収益金取崩し	192,126	192,126	0	西南ゆりの会創立25周年記念「大宅映子氏講演会」収益金
雑収入	80,000	80,046	46	「白ゆり」広告費、普通預金利息
収入の部合計	1,738,323	1,840,369	102,046	

《支出の部》

項目	予算額	決算額	差引増減	備考
講演会等費	450,000	427,904	△22,096	西南ゆりの会創立25周年記念講演会、式典・懇親会 開催費用
西南ゆりの会サロン費	600,000	550,082	△49,918	西南ゆりの会サロン35回記念「宵雛のつどい」開催費用
慶弔渉外費	100,000	56,930	△43,070	他大学イベントの出席費、お祝い金等
通信費	50,000	29,060	△20,940	来賓、職域等への案内状送付費等
印刷費	320,000	289,015	△30,985	機関紙「白ゆり」作成費、封筒作成費等
会議費	150,000	112,620	△37,380	役員会費用
寄付金	50,000	50,000	0	サラマップ会への奨学金
雑費	18,323	7,591	△10,732	事務用品等
繰越金	0	317,167	317,167	2012年度会計へ繰越し
支出の部合計	1,738,323	1,840,369	102,046	



上：美しく咲いた白ゆり(2011年6月撮影)  
下：作業を終えて一息、チーム・ゆり花壇のメンバー(2012年11月)

ゆりの会花壇の創設にあたっては、ゆりの会の支援者だった故河野勤氏の「河野基金」の一部を使わせていただきました。紙面を借りて感謝申し上げます。

「チーム・ゆり花壇」では、聖書にゆかりの深いマドンナリリーを咲かせるという夢も持っています。

ゆりの会花壇の創設にあたっては、ゆりの会の支援者だった故河野勤氏の「河野基金」の一部を使わせていただきました。紙面を借りて感謝申し上げます。

大学東キャンパスにある大学博物館前にゆりの会花壇が広がります。これは、女子同窓会設立20周年を記念して造られたもので、毎年まつ白なゆりが咲き、多くの人に楽しんでいただいています。定期的に入れ替えていきます。そのため、年々花数も少なく、形も小さくなっています。そこで、「学院100周年までに、美しさを持続するゆり花壇を」の目標で、このほど有志が「チーム・ゆり花壇」を立ち上げ、花壇の管理・整備に当たることになりました。

当面の作業として、2012年11月、テッポウユリの球根の追加植えつけをし、さらに、博物館西側、宣教師碑の左右の土地にもタカサゴユリの種子を蒔きました。ただ、タカサゴユリは播種後、1年半経過しないと開花しないため、今年はまだ開花を見ることができませんが、来年はきっと美しい姿を見せてくれることでしょう。

白ゆり花壇をもっと美しく  
タカサゴユリも加えて

## 西南学院東京オフィス開設記念 陣内孝則さん大いに語る

首都圏における西南学院関係者の活動拠点となる、西南学院東京オフィスが開設されました。それを記念して、俳優陣内孝則さん（西南学院高校卒業）の講演会が2月27日、東京オフィスが入る東京駅近くのサピアタワーで開かれました。西南ゆりの会役員の3人も福岡から参加しました。パークレール長・学長をはじめ西南ゆかりの人たちの前で、陣内さんのトークも大いに盛り上がり、予定時間を過ぎて話し足りない様子でした。次は、福岡でお話が聞けるといいですね。



上：大いに語る陣内孝則さん  
下：西南ゆかりの皆さんで記念撮影

## カンパのお礼とお願い

西南ゆりの会に多くの方々からカンパをいただき、本当にありがとうございます。当会は会費徴収をせず、大学同窓会からの補助金で運営しています。ただ、活動費や行事関係の諸費用、「白ゆり」の製作費、郵送費など補助金だけでは賄いきれないのが現状です。

1口千円で何口でも結構です。カンパをお寄せいただきますよう、よろしくお願ひします。下記に郵便振替番号を記しております。

過去2年間にカンパをいただいた方のお名前を記載し、お礼にかえさせていただきます。

### \*編集後記

今回、初めて白ゆりの作成に携わりました。作業を通して、創立100周年にむけて着実に歩みを進めている様子や、卒業生の方々が各界で幅広く活躍されていることを知ることができ、これからの西南に期待が膨らみました。（文英08期 榎下 祝子）

白ゆり20号、手に取って頂きありがとうございます。今回より「OGのひろば」を開設しました。3万人以上の女子同窓生が世界中で活躍されておられます。あの西新のキャンパスで共に学んだ仲間の活躍を皆さんに知っていただく場にしたいと思っています。

自選、他選を問いません。情報をお待ちしております。  
〒814-8511 福岡市早良区西新6-2-92  
西南学院同窓会室ゆりの会 宛  
(FAX: 092-831-7064)  
にお願いします。（法法82期 日高恵美子）



### 2011年3月～2013年2月

安西忍、岩尾豊子、高丘和子、前田恵理、松浦ゆかり、山本壽子、吉田敏美、渡辺由美、高山和代、吉田扶久子、井上暁子、田村明美、大村泰子、諸岡邦子、青山容子、広松玖美、田村恵美子、吉住章子、井原絹江、土井光子、内海昌子、中里利子、大嶋悦子、中野和子、河内光子、永光佳代子、桑野綾子、日高恵美子、黒岩絹代、藤井千佐子、古賀敦子、将口恋、渋谷壽子、新富登美江、今井雅子、植田英子、高口勝代、矢野多美恵、城崎由紀子、梶木屋明子、高倉暁子、中村康子、石川夏子、永野美佳子、進藤真梨子、岩澤ゆかり、池内伸子、森貴美子、倉富和子、中田紀子、堀内久美子

★総額 137,000円  
以上51人（順不同 敬称略）

### 郵便振替番号

01710109185645 西南ゆりの会



Campus Support  
SEINAN

## 西南ゆりの会のみなさまを手厚くサポート

（株）キャンパスサポート西南は、学校法人西南学院全額出資の収益事業法人です。学院の創立100周年に向けて、学院と地域社会のよりよい環境づくりを目指します。

### 西南オリジナルグッズ&お菓子販売

（ボールペン、ポーチ、扇子、AERA-西南学院大学号、西南チロリアン、セナフィー等）

### 卒業生の就職支援・アルバイト紹介

（パソコン貸出アルバイト、TOEIC公開テスト運営支援等）

### 同窓生限定ブライダル

（博物館講堂〔旧中高チャペル〕にての結婚式）



### 印刷全般

（ポスター、チラシ、名刺、年賀状等）

### イベント・コンサートの企画支援・運営

（西南コンサート、公開講演会等）

### 生花販売 等

（祝賀会、パーティー、卒業式等）



学校法人 西南学院グループ

## 株式会社 キャンパスサポート西南

福岡市早良区西新3丁目12-14（西南子どもプラザ2階）

TEL.092-823-3576 FAX.092-823-3590 URL http://www.cs-seinan.co.jp

